

聖学院小学校

【理事長】阿久戸 光晴

【校長】村山 順吉

〒114-8574 東京都北区中里3-13-1 TEL 03-3917-1555 <http://www.seig.ac.jp/prim/>

【交通】JR山手線駒込駅より徒歩8分、京浜東北線上中里駅より徒歩10分、東京メトロ南北線駒込駅より徒歩10分

「心身のバランスよい成長」を目指す 男女共学校

「神を仰ぎ、人に仕う」

学校法人聖学院の全体校訓「神を仰ぎ、人に仕う」に基づき、謙虚な心をもって、周囲の人々の役に立てるよう自分を磨きます。

自分と他者の人格の尊厳をわきまえる子どもに

約100年前、アメリカのプロテスタント宣教師によって開校した聖学院を母体として、1960年に創立された男女共学校です。幼稚園から大学・大学院・アメリカの国際学校まで11の学校からなる、一貫教育校です。

毎朝、謙虚な心で神を礼拝し、自分と他者の人格の尊厳をわきまえられるよう、また、感謝と奉仕の思いをもって毎日の生活を送れるよう、家庭と協力してきめ細かく指導しています。

低学年次より教科担任制を導入

よく学ぶ●日々の授業を通して学力がしっかりとつくよう、内容豊富なカリキュラムを準備しています。低学年より教科担任制を取り入れ、専門分野の教師が指導に当たります。また4年～6年は週1回のクラブ活動も盛んです。創立より英語教育は盛んでしたが、2004年4月からは、さらに充実したカリキュラムになりました。ネイティブ2人と日本人2人の英語教師で少人数、週2時間の指導に当たっています。日頃の英語力を確かめる方法の一つとして、実用英検が校内で受けられます。また、聖学院アトランタ国際学校への短期留学や、オーストラリアでのホームステイの道も開かれています。

よく遊ぶ●1年～2年埼玉県飯能での森の学校、3年～4年長野県木島平での「冬の学校」、5年長野県乗鞍高原での「英語キャンプ」、6年長崎への修学旅行などの体験を通して、心身のバランスのとれた成長を促します。また、日常生活でも元気いっぱい過ごしています。

よく祈る●毎日の礼拝で神の存在を感じ、自分の心を見つめる静寂の時間を大切にしています。ここで読まれる聖書やメッセージによって、善悪の判断基準や他者への愛の大切さ等を実感し、心も成長します。

上級学校に進むには

在学中の成績その他が基準に達すれば、男子は聖学院中学校へ、女子は女子聖学院中学校への推薦入学の道が開かれています。

神を仰ぎ 人に仕う

校長 村山 順吉

聖学院小学校ではキリスト教を基とし「よく学ぶ、よく遊ぶ、よく祈る」を教育目標として掲げ、毎朝の礼拝から一日が始まります。礼拝では聖書の話や聞くことで、ひとりひとりがかけがえのない賜物を携えた大切な存在として愛されていることを学びます。また、他者も同じように愛されていることを知り、全ての人が支え合いながら共に生きることができるよう「よく祈る」ことを大切にしています。

そのうえでひとりひとりがのびやかに成長するよう、深い愛情をもって見守るとともに、子どもたちが「よく学ぶ」ためにはどのような質の高い教育プログラムがなされるべきなのか、教師自らもよく学び、研究と努力を続けていきます。

また、「遊ぶ」は子どもたちにとって生き

ることそのものでもあります。友だちと「よく遊ぶ」ことは、それほど親しくても完全に理解し合うことは難しい人間同士が、それでも人生のかけがえのない時間を共有し、助け合い、共感し、尊重し合うことを学んでいく、大切な実践の場なのです。将来、他人と共に生きる逞しさを身に付け、ヒトと繋がることの深い意味を感じとることができるように、本校で「よく遊ぶ」経験をたくさん積んでいただきたいと思います。

このように、「よく学ぶ、よく遊ぶ、よく祈る」ことを通し、子どもたちが温かい豊かな心を持ち、将来どのような社会状況にあっても、その子でなければ歩めない意味深い生き方ができるように願って、教育に力を尽くしてまいります。



沿革

学校法人聖学院は幼稚園から大学まで備わっている一貫教育機関です。聖学院小学校は約100年の長い歴史と伝統を持つ女子聖学院を母体として、1960年（昭和35年）、女子聖学院小学部として創立され、1966年（昭和41年）、法人組織の変更に伴い、聖学院小学校となりました。創立以来、一貫してキリスト教の信仰に基づく教育を続けています。

2016年度募集要項

募集人員：男女72人（内部進学者含む）
出願期間：10月1日（木）～10月9日（金）
入試面接日：10月17日（土）
入学検定料：25,000円
入試日：11月5日（木）
選考内容：ペーパーテスト、行動観察
合格発表：11月5日（木）
【かかる費用（2015年度参考）】
入学金：250,000円
施設設備資金：100,000円
授業料：510,000円（年間）
施設費：78,000円（年間）※このほか教材費など

併設中学進学状況（2014年度）

◆聖学院中学校（男子12人）
◆女子聖学院中学校（女子29人）
※成績等が基準に達した者は進学可能

併設中学以外の進学先（2014年度）

【男子】筑波大付駒場、青山学院中等部2、世田谷学園、法政大、栄東、聖光学院、明治学院、東京学芸大附竹早、学習院中等科3、城北埼玉、慶應義塾中等部、秀明、駒場東邦、公立3
【女子】大妻2、吉祥女子2、東京女学館、青山学院中等部、成蹊、桜蔭2、品川女子、豊島岡女子、香蘭女学校中等科2、頌栄女子学院2、東洋英和女学院、三田国際学園、関東学院、学習院女子中等科、恵泉学園、公立2

データパック

◆児童数444人／教員数32人
◆15年度応募者数：140人
◆合格者数：男女54人

【併設校】○聖学院幼稚園・聖学院みどり幼稚園
○聖学院中学校・高等学校 ○女子聖学院中学校・高等学校 ○聖学院大学・大学院
○聖学院アトランタ国際学校